

首都圏での洋風飲食店などへの販路拡大（販路N a V i 事業）

菅野食品株式会社

事業概要

当社は、幕末に個人で事業を開始し明治2年に創業した伝統を持つ豆腐製造・販売事業者です。仙台新港の区画整理を機に現在地に移転しましたが、東日本大震災により工場内の直営店ほか全施設が水没しました。震災前の5割まで売り上げが減少し、一時は事業継続をあきらめかけましたが、代々続く「高砂とうふ」の暖簾の重みと当社の商品を心待ちにしてくれるお客様に励まされ再興を決意、[宮城県復興企業相談助言事業](#)、[実践経営塾](#)などの各種支援事業の活用により原価率の洗い直しなどに取り組みました。

現在では、豆腐以外にも湯葉などの関連商品や健康志向の商品を開発、時代のニーズに則したもののづくりを行っています。その中で、新商品「大豆畑のスマークとうふ」を発売、大きなマーケットである首都圏で販路拡大を図るべく [販路N a V i 事業（販路ナビ）](#) を活用し、東京日比谷公園内のビアレストラン「[日比谷サロー](#)」へ平成26年3月より納入を開始しました。

同店では「宮城県産大豆畑のスマークとうふ」として[パーティープランのコースメニュー](#)（日比谷コースとサローコース）に採用され、好評を頂いています。

日比谷サロー：1949年創業のビアレストラン。日比谷公園内の自然が気持ち良いガーデンテラスで選りすぐりのビールと食事が楽しめます。



〔日比谷サロー ガーデンテラス〕

企業の声

「販路N a V i 事業の活用により念願であった首都圏への販路拡大が出来ました。立地、環境、雰囲気共に素晴らしい日比谷サロー様で採用頂けたことは大きな喜びです。有名店への納入により首都圏での販売PRも更にし易くなりました。今後とも製品ひとつひとつに心を込めて作って参ります。」

企業概要

代表者：代表取締役 菅野 敏雄

住所：仙台市宮城野区蒲生1-5-9

電話：022-258-2174

E-mail：kanno-syokuhin@tmt.ne.jp

URL：<http://www.takasago-toufu.co.jp/>

従業員：14名

業種：豆腐・油揚げ 製造、販売

主要製品：「高砂とうふ」「大豆畑のスマークとうふ」



（市販品パッケージ）

〔大豆畑のスマークとうふ〕

宮城県内では(株)やまや、J A仙台農産物直売所「たなばたけ」、仙台場外市場「杜の市場」などで取り扱っています。

[販路N a V i 事業（販路ナビ）](#)は、販路開拓ナビゲーターを活用し首都圏等を中心とした取引見込み先への引合せを支援する制度です。